



# 平成 29 年度 南小学校区 第 1 回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

6月12日（月）に開催された「平成29年度南小学校区第1回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

## ■開催概要■

日時	平成 29 年 6 月 12 日（月） 19:00～20:45		
会場	消防署		
参加団体  (30名)	本町小中島町内会 中田町北町内会 南田町町内会 富田町自治会 青木町内会 新谷自治会 平田自治会 藤代町町内会 モナーク三島自治会	三島市立青木保育園 南幼稚園 南幼稚園 PTA 私立のびる幼稚園 私立のびる幼稚園 PTA 三幼連 南小学校 南小学校 PTA 三島南中学校	南小学校支援地域本部 南中学校支援地域本部 北田町子ども会 富田町子ども会 民生委員・児童委員 平田むつみ会 地域包括支援センター三島 三島市社会福祉協議会

## ■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「地域コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の情報を共有しよう」
- 3 「計画案で実践できることを考えよう！」
- 4 「アンケート記入」



## 「地域の情報を共有しよう」のまとめ

今回の「地域の情報共有」では、小学校区の年間スケジュール表や各団体から出された情報を参考にしながら、各団体間の情報を共有しました。

### ○「小学校区の年間スケジュール表」について

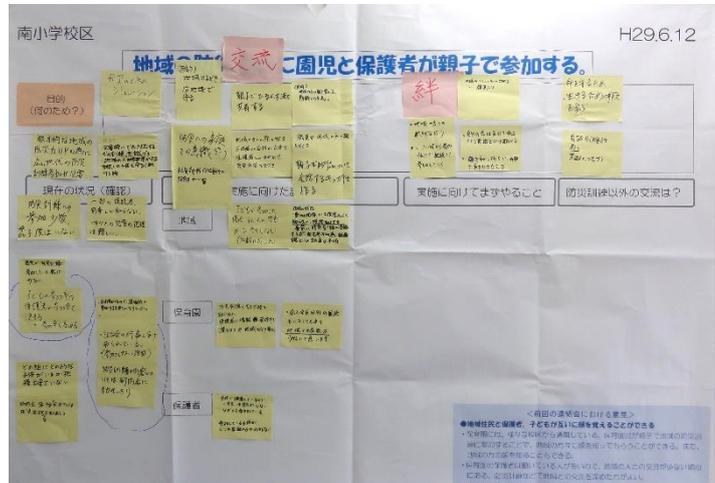
小学校区内で活動する団体の行事や活動等を各団体と共有し、日程調整等のために活用していただくことを目的に、本年度から小学校区内の団体等の予定を合わせた年間スケジュール表を作成しています。

### ■主な情報交換の内容

団体	情報の概要
本町小中島町内会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いざという時の防災対策が心配です。</li> <li>・ゴミの取り残しが課題となっています。</li> </ul>
中田町北町内会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者に地域活動に参加してもらえるようにがんばりたいです。</li> </ul>
南田町町内会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年から子ども会が休止になってしまいました。何とかしたいので、町内会として子どものために動きたいと考えています。</li> <li>・そこで、子ども会に代わる組織として、小学生世帯に限らず幼児から中高大学生までを対象とした「健全育成部サークル（スマイル）」を今年度から始めます！ノルディックウォーキング、どんど焼きなどを企画しています。</li> <li>・また、町内会で「にこにこ会」を企画し、実施しました。（5/6は輪投げ）</li> <li>・きずなづくりをたくさんやっています。人が集まらないと楽しくないので、ぜひご参加ください。</li> </ul>
富田町自治会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所の建設のために準備しています。</li> <li>・自治会の活動はうまくいっています。</li> <li>・中高生を地域の活動にどのように取り込むかが課題です。</li> <li>・防災訓練時の参加証は訓練の最後に渡します。</li> </ul>
青木町内会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここ 10 年間で 100 世帯くらい増えていますが、アパートマンションが多いので、きずなが大切だと考えており、秋祭りを 9 月に開催します。</li> <li>・自主防災会を立ち上げました。</li> </ul>
平田自治会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4/23（日）に町内一斉清掃を行いました。町内のみんなで顔を合わせるいい機会になっています。</li> <li>・9/2（土）に合同防災訓練を実施します。子どもは参加しますが、大人の若者の参加者が少ないので、特に若い人の参加をお願いします。今年は起震車体験ができます。</li> </ul>
藤代町町内会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会が無くなったので「子ども委員」を作って行事への子どもの参加を募りました。</li> <li>・おやじの会や子ども会と一緒に運営したメンバーが、今の町内会を運営しています。親のつながりのためにも、子ども会は必要だと思います。</li> </ul>
モナク三島自治会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住者間のつながりが稀薄で個人情報保護法もハードルになっているため、災害時の共助、互助が不安です。</li> </ul>

団体	情報の概要
市立青木保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 99人の園児が通園しており、朝早くから夜まで預かっています。</li> <li>• 3.11以降、地域とつながりたいと思っており、一昨年から園の広報紙を地域に配布しています。</li> <li>• 緊急一時預かり保育を今年から始めました。</li> <li>• 園の裏側に御殿川があるので、災害の危険があります。災害時は協力をお願いします。</li> </ul>
南幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今年度、園庭の芝生化に取り組んでいます。地域の方も見に来てください。</li> <li>• 7/6（木）に「みなみっこまつり」を開催します。未就園児とその保護者もぜひ来てください。</li> <li>• 10/14（土）に運動会を開催します。ぜひお出かけください。</li> <li>• 12月に「幼稚園フェア」を開催します。遊びに来てください。</li> </ul>
南幼稚園 PTA	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 廃品回収とベルマーク収集を随時行っています。ご協力ください。</li> </ul>
私立のびる幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> <li>• H30年度に認定こども園を目指します（0～6才児を預かることができるように）。預かり保育は17時や18時では足りない状況です。</li> <li>• 開園当時とは違って、今では地域の方がのびる幼稚園のことに協力、参加してくれます。長い時間かけて、地域とコミュニケーションをとり続けることでコミュニティができていくことを実感しています。</li> <li>• 10/22（日）に「のびる祭り」を開催します。バザー、出店などやりますので、地域の方もどうぞお越しください！</li> </ul>
南小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 6/3（土）に運動会を開催しました。今年から運動会の開催時期を秋から春に変更しました。</li> </ul>
南小学校 PTA	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子ども達への積極的な声かけをお願いします。悪いことは叱ってください。</li> </ul>
南小学校 おやじの会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 南小の入学式における写真撮影など、イベントのサポートをしています。</li> <li>• 7/29（土）に「学校に泊まろう」を行います。地域の方々もぜひご参加ください！</li> </ul>
富田町子ども会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもの居る世帯の6割しか加入していません。</li> <li>• 保護者の負担が大きいので、存続を最優先して保護者の負担を減らす工夫をしています。また、回覧板で加入を促しました。</li> <li>• 働く母親が多いので、時代に合った形で子ども会のあり方を見直したいです。</li> </ul>
南小学校 支援地域本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 花だんの水やりや管理を散歩の途中に（無理のない程度で）やってくれる人を募集しています。ご協力をお願いします。</li> </ul>
南中学校 支援地域本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本の読み聞かせボランティアと職業講話をしてくれる人、夏休みの花壇ボランティア（花育成の指導）を募集しています。ご協力ください。</li> <li>• キラリ大作戦（取組み計画案参照）をやっています。</li> </ul>
民生委員・児童委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 80才以上の一人暮らし世帯を定期的に訪問し、孤独死が無いようにしています。</li> <li>• 地域の人とコミュニケーションをとって、いつでも情報をもらえるようにしたいです。</li> <li>• 子ども会は親同士のきずなづくりになっていると思います。</li> </ul>

団体	情報の概要
平田むつみ会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・37人が加入している老人会です。活発な活動をしています。</li> <li>・何か子ども会の手伝いをしたいと考えています。</li> </ul>
地域包括支援センター三島	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護など扱っています。</li> <li>・近年、認知症の方が増えています。何かあればご相談を。</li> </ul>
三島市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三島市から受託し、「生活支援コーディネーター」の役割を担っています。</li> <li>・高齢者のサロン等の“居場所”づくりに力を入れています。</li> <li>・地域の困りごとの相談も受け付けますので、お気軽にご相談ください。</li> </ul>



## 「計画案で実践できることを考えよう！」のまとめ

### ■旗揚げアンケートの結果

きずながつくる協働の取組み計画案に掲載されている取組みのうち、昨年度第2回連絡会で投票数の多かった取組みに絞り、話し合いたいテーマとしてふさわしいものを旗揚げアンケート方式で把握しました。

	大人から子どもたちに元気なあいさつをする。	7
	地域の防災訓練に園児と保護者が親子で参加する。	13
	運動会やしゃぎりには、子ども会未入会者でも参加できるようにするなど、子ども会以外で子ども同士の交流の機会をつくる。	7

その後、選択したテーマごとにグループを作り、グループ別に意見交換を行いました。

### ■グループ別意見交換のまとめ

グループA	運動会やしゃぎりには、子ども会未入会者でも参加できるようにするなど、子ども会以外で子ども同士の交流の機会をつくる。
-------	---

#### ●目的（何のため？）

##### <きずな>

- ・仲間作り。たて横のつながり
- ・遊びを通じてきずなを深める
- ・地域の発展の子ども見守り
- ・地域活動を通じた交流の活発化

#### ●現在の状況（確認）

##### <しゃぎり>

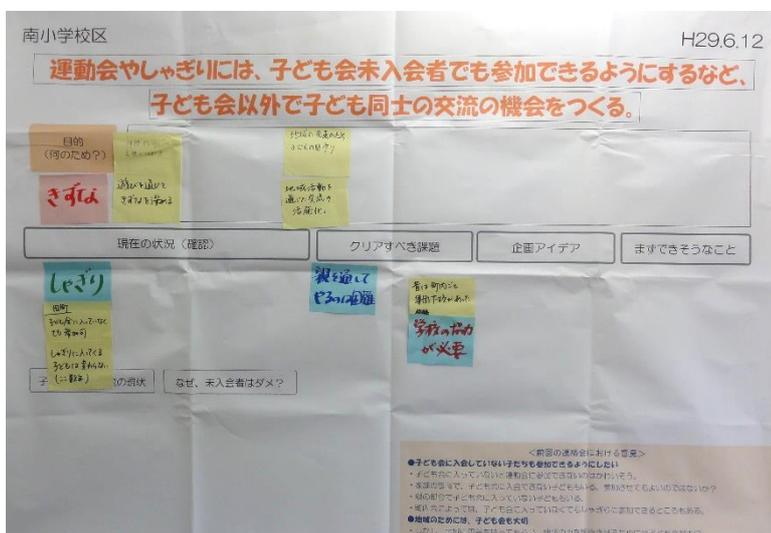
- ・田町：子供会に入っていないなくても参加可
- ・しゃぎりに入ってくる子どもは変わらない（ここ数年）

##### <集団下校>

- ・昔は町内ごと集団下校があった

#### ●クリアすべき課題

- ・親を通してやるのは困難
- ・学校の協力が必要



## ●目的（何のため？）

## ＜顔見知りになる＞

- ・挨拶の大切さを学んでもらう
- ・人と人とのつながりはあいさつから親近感が湧く



- ・顔見知りになって親しみを増す。よって絆ができる
- ・地域で生活している人、顔を知ってもらう。
- ・人と人とのつながりを大切にするため



## ＜きずなを深める＞

- ・挨拶の出来る子どもに…。子どもは大人を見てあいさつ。安心感を与える
- ・信頼できる大人になる。
- ・大人たちは子ども達を見守っているという事を理解させる

## ＜助け合う＞

- ・困ったときに助け合えるようになる

## ●校区のあいさつの現状は？

## ＜中学生はあまりあいさつしない＞

- ・小学生はあいさつをする。中学生はあいさつあまりしない
- ・通学時に小学生はあいさつするが、中高生はしない
- ・小学生の3割、中学生の6割あいさつが返ってこない
- ・挨拶できない子が増えてきた

## ●どんな取組みが有効か？

## ＜よいあいさつは気持ちいい＞

- ・朝、通学路で大きな声で答えてくれる子、頭だけ下げてくれる子、わざわざ立ち止まってあいさつしてる子がいる。とてもかわいい！
- ・子どもは大人の服装を見て判断する。

## ＜根気良く続ける＞

- ・あいさつが返ってこなくても感情的にならず、気長にねばり強くあいさつを続ける
- ・中学生は時間がかかるが根気よく

## ＜あいさつの見本を見せる＞

- ・大人同士でもあいさつをして子どもに見本を見せる
- ・接する時に笑顔で……

⇒3ヶ月で成果が出た

## ＜学校主催のあいさつ運動＞

- ・学校主催のあいさつ運動がよい

## ●クリアすべき課題は？

## ＜根気よく継続してやる（例6ヶ月）＞

- ・習慣づける
- ・家庭からあいさつをするように教える
- ・育ちの家庭を受け入れる



## ●目的（何のため？）

## ＜地域の人子どもたちを守る＞

- ・地域の人達がお互いの子どもを守る
- ・地域の子どもは地域で守る
- ・根本的な地域の防災力 UP の為に広い世代の防災訓練参加が必要
- ・発災のときのシミュレーション

## ＜親子が自分たちの命を守る＞

- ・災害時にどう対応するか。訓練。意識づけ。
- ・防災への家庭での意識作り
- ・防災訓練の必要性の理解が必要
- ・親子で防災について話すきっかけを作る
- ・親子で避難方法を共有する
- ・自分の命は自分で守るという意識を幼少期から。
- ・命を守るため。生きるための手段を選ぶ。
- ・自助の必要性を考える。共助につながる
- ・防災方法を知る

## ＜交流＞

- ・地域の方々の顔を知る。不審者との区別ができる。保護者との関わり。
- ・地域の方の顔を覚える。異年齢との交流
- ・職員も地域の方の顔を知る

## ＜絆＞

- ・地域の方とのきずな作り
- ・小さい頃から参加することで継続して参加していく
- ・地域のコミュニティの大切さ。
- ・地域の顔見知りを増やす。
- ・顔を知ってもらい、気軽に声を掛け合える。

## ●現在の状況（確認）

## ＜園児と保護者の参加者は少ない＞

- ・防災訓練への参加者は少数。参加する子どもはいない。
- ・園児が防災訓練に参加してる数は少ない
- ・子どもの参加率は保護者の参加率で決まる。

## ＜参加意識が低い＞

- ・自由参加なので、積極的に参加する気持ちになりにくい
- ・自治会の行事と受け取られている
- ・防災訓練の内容は町内会に任せっきり。

## ＜園児の数を地域で把握できていない＞

- ・どの組にどのような子どもがいるか把握できていない。
- ・地域は一部の保護者・児童しか知らない。すべての児童の把握は難しい
- ・勤めの関係で子ども達をよく知らない。挨拶はする。事前に防災訓練の連絡はするが、自主参加の為組織としての効果は不明

## ●実施に向けた課題は？

## ＜地域＞

- ・子どもが参加した場合、年齢に応じた子どもの役割がはっきりしない

## ＜保育園＞

- ・防災訓練をする日程を知りたい。保護者に情報発信する（園だよりや地域だより等で）
- ・南小学校以外の園児もいることもあり、地域との交流は少ない。

## ＜保護者＞

- ・学校で推進しているので、小学生、中学生が少ないながらも参加している。参加している子どもがどの家庭の子かわからない

## ●実施に向けてまずやること

- ・町内会各組に必ず防災班員を割り当てる